

地域と共に歩む広報誌

2026年10月発行
第39号

なんぷう



県立日南病院上空より

平成10年(1998年)に現在の建物がオープンし、まもなく30年の節目を迎えます。
地域の皆様と共に歩んだこの景色を大切に、日南・串間の医療を支えて参ります。

日本医療機能評価機構（一般病院）認定病院

県立日南病院

〒887-0013 宮崎県日南市木山1丁目9番5号

TEL 0987-23-3111

FAX 0987-23-5142

<https://www.nichinan-kenbyo.jp>

Eメール: nichinan-hp@pref.miyazaki.lg.jp

基本理念

- ・患者本位の病院
- ・高度で良質な医療を目指す病院
- ・地域社会に貢献する病院

基本方針

- ・患者の人権を尊重し、安全で信頼・満足していただける医療の提供に努めます。
- ・常に研鑽に努め、医療水準の向上に努めます。
- ・医療の面から、住民が安心して暮らせる社会づくりに貢献します。



特集

ひなた(日南)産後ケアで

「ひなたぼっこ」しませんか?



産後の休息や育児不安の解消などママと赤ちゃんに寄り添い助産師・看護師がサポートします。

01 設備紹介&ケア内容



24時間対応

完全個室

パートナー
同伴可

設備

トイレ付き個室、ソファ、冷蔵庫付き床頭台
(調乳用ポット、哺乳瓶消毒一式、ミルク・哺乳
瓶入れ用フードBOX)

産後ケアとは、産後の母親の心身の回復と安定を促進し、健やかな育児支援を図るために行うものです。

日南市・串間市から業務委託を受け、今年度より当院でも産後ケアを開始しました!

▶身体的回復

出産後の体力回復やセルフケアをサポート。休息や乳房ケア、セルフケアなどの支援を行います。

▶メンタルヘルスの支援

産後うつ予防や心の健康をサポート。育児相談、こころの休息への支援を行います。

▶育児サポート

授乳指導や赤ちゃんのお世話のアドバイスを通じて自信を持って育児を行えるようにサポート。またパートナーへの育児指導も行い、それぞれのご家庭に適した育児と一緒に考えていきます。

02 コース紹介



当院では、3つのコースを準備しております。
ご自身の希望に合わせてコースを選択してください。

★ 日帰りコース (半日・食事なし)



★ 日帰りコース (1日・食事付き)



★ お泊まりコース (食事付き)



ご利用までの流れ

1 日南市・串間市へ産後ケア利用のための申請

2 日南市・串間市が産後ケア利用券を発効

3 平日の13時~17時の間に県立日南病院産婦人科外来(23-3111)に電話予約
→希望日時・コースをお申し出ください

4 入所当日、指定された時間に産婦人科外来受付へお越しください。

利用料については、お住まいの自治体によって異なります。詳細は各市町村へお問い合わせください。

日南市こども課 0987-31-1131
串間市福祉事務所 0987-66-0143

03 こんな方へおすすめです!

- はじめて育児をされる方
- 忙しく体力の回復が必要な方
- 授乳に不安がある方
- パートナーが育児休暇を取得された方

気持ちを言葉にするだけでも心が軽くなります。
安心して話せる場としてもご利用ください。



04 産後のお母さん・ご家族の皆様へ

産後ケアは、頑張り続けるお母さんのための大切なサポートです。「少し休みたい」、「授乳が不安」など、どんなに小さな悩みでも構いません。スタッフが丁寧にお話を伺い、一緒によりよい形を考えます。最初の一步を踏み出すことが、心と体の健康につながります。お気軽にご相談ください。

Instagram
開設しました

県立日南病院産婦人科の公式 Instagram を開設しました。
当院の産婦人科に関する情報や母親学級、産後ケアの紹介等、妊産婦の心身の健康増進のための情報を発信していきます。

アカウント名: 日南病院産婦人科
ユーザー ID: @nichinansanhujiinka





「県立日南病院 医療体験ツアー」開催！

8月8日（土）に日南市と共催で、中学生を対象とした医療体験ツアーを開催しました。さまざまな医療体験を通して、医療への関心や興味を持ってもらうことを目的としたものです。

宮崎大学医学部附属病院の桂木教授をはじめ、日南市地域医療対策室、日南市消防本部のご協力のもと、日南市の中学生 10 名が手術（ラパロ体験）・救急・リハビリ・臨床工学・臨床検査の5つのブースに分かれ、医療体験をしました。



宮崎県立病院 サマーナーシング チャレンジ 開催!

令和 10 年 3 月に卒業予定の看護学生を対象とした「サマーナーシングチャレンジ」を 8 月 6 日（木）に開催しました。

担当看護師と一緒に行動し、患者さんの日常生活援助を行っていただきました。

意見交換では、先輩看護師より当院の魅力や教育体制について実体験を交えた熱い話がありました。

将来の進路についてより深く考える機会になったのではないのでしょうか。



先輩看護師との意見交換



「新人合同技術研修」

当院では、新規採用の看護師を対象にスキルアップを目的とした「合同技術研修」を行っています。今年度は、4 名の看護師に、採血・血管確保・輸液管理に関する講義と演習を行いました。



指導者のアドバイスのもと血管モデル（模型）の静脈注射や採血時の使用物品、輸血ポンプなどを使用し演習を行いました。

先輩看護師が見守る中、緊張感を持って技術を磨いています。



カスタマーハラスメントへの対応について

令和 8 年(2026 年)10 月 1 日から、企業等にはカスタマーハラスメント防止のため、雇用管理上、必要な措置を講じることが義務付けられることになりました。カスタマーハラスメントに該当する事象が発生した場合は、対応をお断りさせていただく場合があります。患者さんと職員が共に安心できる環境づくりのため、悪質な言動に対して厳正に対処いたします。



罵声・暴言・暴力



不当・過剰な要求

宮崎県立日南病院 外来診療案内

令和 8 年 9 月現在

※当院への受診は、突然の重病や重傷など緊急やむを得ない場合を除き、原則紹介状が必要になります。

診療科		月	火	水	木	金	特殊診察等
内科 (FAX による 初診予約制)	(初診)	○	○	○	○	—	㈫…… 気管支鏡、糖尿病、内分泌 診…………… リウマチ、膠原病 ☆宮崎大学医学部医師による診察
	(再診)	○	○ ☆	○	○	○ ☆	
循環器内科	(初診)	○	○	○	○	○	
	(再診)	○	○	○	○	○	
外科 (FAX による初診予約制)		○	○	○	○ ☆	○	月 ㈫ ㈫ 診…………… 手術 休…………… 透視、ERCP ストーマ外来 ㈫ 診…………… 甲状腺 月 休…………… 乳腺 第1休…………… 乳腺 (☆宮崎大学医学部医師による診察)
脳神経外科	(初診)	○	—	○	—	○	(火の午後) 休…………… 手術
	(再診)	○	○	○	—	○	
整形外科	(初診)	○	—	○	—	○	㈫ 休…………… 予約再診のみ 月 ㈫ 診の初診受付は 8:30 ~ 10:00 月 ㈫ 休 診の各午後…………… 手術
	(再診)	○	○	○	○	○	
脳神経内科 (FAX による初診予約制)		—	—	—	☆	—	☆宮崎大学医学部医師による診察
歯科口腔外科 (要予約)	(初診)	—	○	—	—	○	(水の午前)…………… 手術 ㈫ 診…………… 初診 月 休…………… 再診
	(再診)	○	—	—	○	—	
小児科 (FAX による初診予約制)		○	○	○	○	○	㈫ 休の各 14:00…………… 検診
耳鼻咽喉科 (FAX による初診予約制)		☆	—	—	☆	—	受付時間：月 13:30 ~ 休 13:00 ~ ☆宮崎大学医学部医師による診察
眼科	(初診)	—	○	○	—	○	㈫ ㈫ 診の各午後…………… 検査 月 (木の午後)…………… 手術
	(再診)	—	○	○	○	○	
泌尿器科		—	○	○	—	○	月 休…………… 手術
皮膚科		○	○	○	○	○	(火の午後)…………… 手術
産婦人科 (要予約)		○	○	○	○	○ ☆	㈫ 診…………… 予約再診のみ ㈫ 診の午後…………… 手術 第2診 ……☆宮崎大学医学部医師による診察

※精神科・心療内科は現在休診となっております。
※産婦人科、歯科口腔外科はご自身で電話予約をお願いします。

～当院外来の
お知らせ～

<内科・脳神経内科・小児科・外科・耳鼻咽喉科>

患者さんの待ち時間の軽減のため、FAX での初診予約制を実施しております。つきましては、「かかりつけ病院」からの紹介・予約後に来院いただきますようお願いいたします。

※ FAX での初診予約は内科・脳神経内科・小児科・外科・耳鼻咽喉科のみ受付

広報編集委員会からのお知らせ

広報誌へのご意見・お問
い合わせは右記のいずれか
にご連絡ください。

- ・院内のご意見箱
- ・FAX：0987(23)5142
- ・県立日南病院ホームページ



▲ホームページは
こちら。

ご意見お待ちしております!



編集後記

北米 W 杯の興奮から数ヶ月、過ごしやすい季節を迎えました。一流選手の活躍が日々の努力の積み重ねであるように私たちも地域の皆様に質の高い医療を届けるため、日々研鑽を重ねてまいります。秋風が心地よいこの季節、何か新しいことを始めてはいかがでしょうか。実りのある秋、健やかな毎日をお過ごしください。
(広報編集委員会)